

2023年 受講申込書 兼 職長歴証明書

講義・試験希望地（希望地を○）	
講義希望地：	埼玉・愛知・沖縄
試験希望地：	埼玉・愛知・沖縄

受講（申込）者	ふりかな 氏名				受講者写真貼付位置  【写真2枚準備】 （一枚貼付） （一枚添付） 【裏面氏名記入】 ・無帽 ・3か月以内の撮影 寸法：横24mm*縦30mm	
	生年月日	年度末 現在年齢	男・女			
	〒 自宅住所					
	電話	携帯電話			FAX	
	E-mail					
	作業内容	施工	証明者との関係			
	所属会社	ふりかな			業種	建設業の許可番号
	名称			建具工事業	(般-)第 号	
	〒・住所					
	電話			FAX		
E-mail:				入社日	年 月 日	
団体	証明者				受講申込者の実務経験及び職長歴は 以下のとおり相違ありません。	
C W 工としての職歴 金属建具・ シヤッター	所属会社	所在地(市町村名)	期間	年ヶ月		
	現在①		～	年 ヶ月		
	前②		～	年 ヶ月		
	前々③		～	年 ヶ月		
	④		～	年 ヶ月		
	⑤		～	年 ヶ月		
延べ10年間以上			申込締切日まで通算	年 ヶ月		
職取得資格	名称	別紙に(写)添付の事!	認定・修了証番号	取得日・受講日		
	ビル用サッシ施工作業 1級	もしくは				
	金属製カーテンウォール工工作業 1級					
	職長教育（労働安全衛生法60条、同規則40条）					
職長歴	建築工事名	場所(市町村)	職長期間	年ヶ月		
			～	年 ヶ月		
			～	年 ヶ月		
			～	年 ヶ月		
			～	年 ヶ月		
			～	年 ヶ月		
延べ3年間以上			申込締切日まで通算	年 ヶ月		
関係会社・団体名	施工管理部門責任者名					
※受講者が証明者本人のとき、署名、押印してください。 この証明事項に相違ある場合には合格を取消されても 異存のないことを誓約いたします。			署名			
以上、記載事項に相違なく、試験手数料 ¥20,900 を郵便振替の上、受講申し込みます。 (更新手数料の振込領収書の写しは、受講申込書 兼 職長歴証明書と一緒に登録サッシ・カーテンウォール基幹技能者制度運営委員会宛送付する)						

主催：(一社)建築開口部協会 ・ (一社)日本サッシ協会
登録サッシ・カーテンウォール基幹技能者制度運営委員会

郵便払込加入番号：00170 = 3 = 559432 日本サッシ協会

2023/4/1 付

登録サッシ・カーテンウォール基幹技能者 講習受講申込書 兼 職歴証明書 記入方法（手入力用）

受講(申込)者欄の記入方法

No.1

- ①氏名（ふりかな） 受講者氏名を記入
 ②講義・試験希望地 2023年度開催地の希望地「埼玉」・「愛知」・「沖縄」のいずれか1か所を丸で囲む

出張等で講習と試験を同会場で受講できない場合は、「講習希望地」と「試験希望地」を別々に指定しても構わないので、違う会場を指定する場合は事前に事務局に問合せして確認する

- ③生年月日 記入方法は「1980/1/1」・「S55.1.1」で記入
 ④年度末現在年齢 修了証発行時の2023年3月31日現在の年齢を記入
 ⑤男・女 受験者の「男」・「女」別を丸で囲む
 ⑥〒・自宅住所 郵便番号・現住所（マンション・アパート部屋番号まで記入）
 ⑦電話 市外局番まで記入
 ⑧携帯電話 緊急連絡用に使用のため、お持ちの方は記入
 ⑨E-mail: アドレスをお持ちの方は必ず記入
 ⑩Fax 市外局番まで記入

⑪作業内容	1_アルミサッシ CW	2_アルミサッシ
	3_カーテンウォール	4_鋼製ドア シャッター
	5_シャッター	6_鋼製ドア
	7_金属建具総合	
⑫証明者との関係	経営者と社員	事業所代表 本人
	所属長と部下	元請責任者と常雇者

所属会社・団体名欄の記入方法

- ①名称（ふりかな） 所属会社・団体名を記入
 ②業種 建具工事業
 ③建設業の許可番号 記入例：（般-24）第00000号
 ④〒・住所 郵便番号・現住所（マンション・アパート部屋番号まで記入）
 ⑤電話 市外局番まで記入
 ⑥Fax 市外局番まで記入
 ⑦証明者 証明者の役職と名前を記入に押印
 ⑧E-mail: アドレスをお持ちの方は必ず記入：受講者に連絡が取れない場合に使用

金属建具工・CW工・シャッター工としての職歴欄の記入方法

※ **申込締切日まで、通算10年間以上の職歴が無い場合は申込みできません。**

- ①所属会社 在籍していた会社名もしくは「自営」を記入
 ②所在地（市町村名） 在籍していた会社名の都道府県と市町村を記入
 ③期間 在籍していた会社名もしくは「自営」期間の最初と最後を記入
 ④年 ヶ月 在籍していた会社名もしくは「自営」TOTAL期間を記入
 ⑤年 職歴通算期間の「年」を記入
 ⑥ヶ月 職歴通算期間「年」の残り「ヶ月」を記入

※ 「写しの添付無し」、「認定番号・終了証番号」、「取得日・受講日」未記入の場合は未取得と判断します。

①名称	サッシ施工一級技能士	1級施工管理技士
	カーテンウォール施工一級技能士	1級施工管理技士
	職長教育受講	優秀施工者国土交通大臣顕彰者
②認定・修了証番号	職長教育受講の「団体名」と「終了証番号」を記入 優秀施工者国土交通大臣顕彰者は「認定番号」を記入 その他は、「認定番号」を記入	
③取得日・受講日	②認定・修了証番号の「取得日」または「受講日」を記入	

職長歴欄の記入方法

※ **申込締切日まで、延べ3年間以上の職長歴が無い場合は申込みできません。**

- ①職長を務めた建築工事名・場所(市町村名)…都道府県と市町村を記入
- ②職長期間 職長を務めた物件での期間の最初と最後を記入
- ③年 ヶ月 職長を務めた物件でのTOTAL期間を記入
- ④年 職長を務めた物件の延べ期間の「年」を記入
- ⑤ヶ月 職長を務めた物件の延べ期間の残り「ヶ月」を記入

誓約欄の記入方法

署名・押印 受講申込者が代表者の場合で、証明者がいない場合に名前を記入し押印する

注意：受講者が証明者本人の時、自署、押印してください。

署名：証明者がいる場合は未記入でOK！

※受講手数料の振込領収書「写し：コピー」は、受講申込書 兼 職長経歴証明書と一緒に、日本サッシ協会事務局宛送付下さい。

2023年 受講者 実務経験証明書

受講者 氏名					講義・試験希望地（希望地を○）	
					講義希望地：	埼玉・愛知・沖縄
					試験希望地：	埼玉・愛知・沖縄
所属会社・団体	ふりかな				業種	建設業の許可番号
	名称				建具工事業	(般-)第 号
	〒・住所					
	電話			Fax		
	証明者	⑩		E-mail		
受講申請者の実務経験は下記のとおりであることを証明します						
金属 建具工又はカーテンウォール工又はシャッター工としての実務経験	建築工事名	場所	現場地位	実務稼働期間	年 月	
			-	～	年 月	
			職長・施工員	～	年 月	
			-	～	年 月	
			職長・施工員	～	年 月	
			-	～	年 月	
			職長・施工員	～	年 月	
			-	～	年 月	
			職長・施工員	～	年 月	
			-	～	年 月	
			職長・施工員	～	年 月	
			-	～	年 月	
			職長・施工員	～	年 月	
			-	～	年 月	
			職長・施工員	～	年 月	
			-	～	年 月	
			職長・施工員	～	年 月	
			-	～	年 月	
			職長・施工員	～	年 月	
	実務経験上記 計				～	年 月
上記以前				～	年 月	
実務経験延べ10年間以上				通算年. 月⇒	年 月	
※受講者が証明者本人のとき、署名、押印してください。 この証明事項に相違ある場合には合格を取消されても 異存のないことを誓約いたします。					署名 ⑩	

登録サッシ・カーテンウォール基幹技能者 受講者 実務経験証明書 記入方法（手入力用）

受講者氏名と講義・試験希望地欄の記入方法

No.3

- ①氏名 受講者氏名を記入
- ②講義・試験希望地 2023年度開催地の希望地「埼玉」・「愛知」・「沖縄」のいずれか1か所を丸で囲む

出張等で講習と試験を同会場で受講できない場合は、「講習希望地」と「試験希望地」を別々に指定しても構わないので、違う会場を指定する場合は事前に事務局に問合せして確認する

所属会社・団体欄の記入方法

- ①名称（ふりかな） 所属会社・団体名を記入
- ②業種 建具工事業
- ③建設業の許可番号 記入例：（般-24）第00000号
- ④〒・住所 郵便番号・現住所（マンション・アパート部屋番号まで記入）
- ⑤電話 市外局番まで記入
- ⑥Fax 市外局番まで記入
- ⑦証明者 証明者の役職と名前を記入に押印
- ⑧E-mail: アドレスをお持ちの方は必ず記入：受講者に連絡が取れない場合に使用

金属建具工又はカーテンウォール工又はシャッター工としての実務経験欄の記入方法

※ **申込締切日まで、通算10年間以上の職歴が無い場合は申込みできません。**

- ①建築工事名 記入例にならって記入
- ②場所 建築現場の所在地等を記入
- ③現場地位 職長若しくは施工員を囲む
- ④実務稼働期間 実務の期間の最初と最後を記入
- ⑤年ヶ月 物件従事期間「年」と「ヶ月」を「例にならって」記入

誓約欄の記入方法

署名・押印 受講申込者が代表者の場合で、証明者がいない場合に名前を記入し押印する

注意：受講者が証明者本人の時、自署、押印してください。

署名：証明者がいる場合は未記入でOK！